

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
素描演習 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	井上篤史			実務 経験	有	職種	漫画家				
授業概要											
実践的な授業を通し、描画技術の習熟度を向上させる。											
到達目標											
作品制作に技術を活用し、高度な作品制作の実現を達成する。											
授業方法											
実習室において、講義、デモンストレーション、個人制作指導等を活用した実践的な授業を行う。											
成績評価方法											
成果物と出席率で総合的に判断する。											
履修上の注意											
データでの提出が主となるため、データの管理に注意し、必ずクラウドにバックアップを取ること。											
教科書教材											
授業の都度、スライドで映示する。											
回数	授業計画										
第1回	デジタルツールを用いた作品制作①デジタルツールを使った背景描写の方法やコマ割りの応用的な技法を学びます。										
第2回	デジタルツールを用いた作品制作②デジタルツールを使ったキャラクター描写の方法や、表情描写の応用的な技法を学びます。										
第3回	デジタルツールを用いた作品制作③デジタルツールを使ったカラー表現の基礎的な技法を学んだ後、応用技法を学びます。										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 マンガコース	
素描演習 3	
第4回	デジタルツールを用いた作品制作④漫画やアニメーションでよく使われるエフェクト表現や、背景やキャラクターに効果を与えるためのエフェクト表現について学びます。
第5回	デジタルツールを用いた作品制作⑤キャラクターと背景が一体となってストーリーをより魅力的に表現するための具体的な技法を身につけます。
第6回	デジタルツールを用いた作品制作⑥カメラワークがストーリーに与える影響や、効果的な構図の作り方を学びます。
第7回	デジタルツールを用いた作品制作⑦エフェクト表現がストーリーに与える効果や、どのようなエフェクト表現を使うことでストーリーにメリハリをつけるかを学びます。
第8回	デジタルツールを用いた作品制作⑧キャラクターの動きやアクション表現がストーリーに与える効果や、どのように描くことで表現力を高めるかを学びます。
第9回	デジタルツールを用いた作品制作⑨タイポグラフィの使い方がストーリーに与える効果や、どのように配置することで視覚的な効果を高めるかを学びます。
第10回	デジタルツールを用いた作品制作⑩セリフがストーリーに与える効果や、どのように配置することで読みやすくするかを学びます。
第11回	デジタルツールを用いた作品制作⑪演出について応用的な技術を学びます。
第12回	デジタルツールを用いた作品制作⑫カット割りやページレイアウトがストーリーに与える効果や、どのように設計することで効果的に表現するかを学びます。
第13回	デジタルツールを用いた作品制作⑬キャラクターや背景の配置や構図がストーリーに与える効果や、効果的な表現方法についてを学びます。
第14回	デジタルツールを用いた作品制作⑭デジタルツールを使って、最終的な修正や仕上げの作業について学びます。
第15回	デジタルツールを用いた作品制作⑮まとめ、講評。